

ケーブル・プラットフォーム 社外委員会(ジャパンケーブルキャスト株)  
第 41 回議事要旨

【日時】 2025 年 7 月 18 日(金)14:00~14:35

【開催方式】 WEB 形式

【参加者】 (敬称略)

(委員長)

舟田 正之 立教大学 法学部 名誉教授

(副委員長)

音 好宏 上智大学 文学部 教授

(委員)

末廣 健二	株式会社秋田ケーブルテレビ 代表取締役社長
加藤 典裕	株式会社中海テレビ放送 代表取締役社長
齋藤 洋一	齋藤総合法律事務所 代表・弁護士
村田 太一	一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 専務理事
大熊 茂隆	ジャパンケーブルキャスト株式会社 代表取締役COO

(オブザーバー)

樋山 洋介	ジャパンケーブルキャスト株式会社 取締役
中川 実	ジャパンケーブルキャスト株式会社 執行役員

(事務局)

浅沼 哲雄	一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 企画推進部 部長
桑山 智史	ジャパンケーブルキャスト株式会社 営業推進部 課長
笠原 俊	ジャパンケーブルキャスト株式会社 営業推進部
山下 優貴	ジャパンケーブルキャスト株式会社 営業推進部
篠原 秀和	ジャパンケーブルキャスト株式会社 営業推進部

## 議事要旨

### 1. 社外委員会への意見及び質問等申し入れ状況等

意見及び質問等申し入れ窓口となっている日本ケーブルテレビ連盟より、2025年4月～6月期における社外委員会への意見及び質問等は無かった、との報告を受けた。

### 2. 放送法第155条に定められた業務の実施方針に関する運用状況について

主な報告は以下の通り。

#### I. 有料放送の視聴者の利益を確保するための事項について

- ・視聴者向けコールセンターの運用について、2025年4月～6月期の入電は0件だったことを報告した。
- ・ISMSに関して、5月再認証審査を受審し、不適合事項なく認証維持推薦が決定した旨報告した。

#### II. 有線放送の円滑な実施のための事項について

##### ① IP 映像伝送サービス

- ・新IP放送サービスについて、複数ケーブルテレビ局のFTTHフィールド環境で実証実験を計画している旨報告した。
- ・ケーブルIPスティック向けコンテンツ配信について、ケーブルステーション福岡様に続くデータ放送機能をフル実装する2局目の採用が決定し、今秋本運用開始予定であることを報告した。

##### ② その他

1. 「えんてれあにめ」と銘打ち、アミューズメントメディア総合学院の学生が制作するアニメーション作品を5/1より放送開始したことを報告。
2. 当社責任範囲外（チャンネル演奏所-弊社送出センター間）の回線断により5/20深夜から5/21早朝にかけJC-HITS C-CAS・ACAS両サービス複数チャンネルに及ぶ障害が発生。弊社から関係各社への報告の在りようを見直す契機になったことを説明したうえで、各社の責任区分や視聴者対応について質疑応答を行った。
3. 「防災DXタブレット」を北海道留寿都村・蘭越町で2025年4月より運用開始したことを報告、「緊防債」の適用に必要だったことなど開発に至った背景を説明した。

### 3. 次回日程について

事務局より、次回(第42回)日程が以下の通り案内された。

日時 : 2025年11月5日(水) 13:00～15:00

開催形式 : WEB開催

以上